

## 13 DATA 文

一般形 DATA  $k_1/d_1/$ ,  $k_2/d_2/$ , …… ,  $k_n/d_n/$

$k_1, k_2, \dots, k_n$  : 変数名、配列名、配列要素名

$d_1, d_2, \dots, d_n$  : 定数 同じ定数が続く場合は  $n$  \* 定数と書いてもよい。

定数は、整定数、実定数、倍精度実定数、複素定数、論理定数、文字定数とする。

[例]

① DATA A, I, C/29.3, 5, 5.0/ Aの値は29.3, Iの値は5, Cの値は5.0となる。

② DATA X, Y, Z/3\*1.0/ は DATA X, Y, Z/1.0, 1.0, 1.0/と同じ。

③ DIMENSION K(3)

DATA K/10, 15, 20/ は DATA K(1), K(2), K(3)/10, 15, 20/と同じ

④ DATA P, Q/4Hアイウエ, 4Hカキクケ/

- ① 変数名や配列要素名と定数との間には1対1に対応していなければならない。
- ② 対応する変数名や配列要素名と定数とは、型が一致していなければならない。
- ③ 文字定数の場合は、 $nH$ の次に $n$ 個の文字を書く。